陽だまり

令和８年９月２５日発行
高浜公民館だより
『陽だまり』№119

高浜まちづくりネットとワークと高浜公民館「陽だまり」の共同開催

陽だまり交流会＆箱庭市

10月11日(日) 10:00～15:30　会場 高浜公民館



各種ショップ＆ワークショップ

グリスロで高浜まち巡り

バルーン・アート
オープンガーデンAoba
（秋の寄植え教室）

高浜軽トラ市（野菜販売など）

楓工房（封筒・文具等）

たはらファーム（新鮮野菜）
動物愛護団体活動紹介（ｴﾝｼﾞｪﾙｽﾞ）
Sun＆Moon（水引細工）

ゆるめ屋本舗（フレッシュ整体）
古本市（高浜町中央図書館）

高浜中学校ブース
にこにこお絵描きコーナー


イベント(音楽・ダンス・民話など)

10：00 ホアモエたかはま（フラダンス）
10：25 グラッセス高浜（コーラス）
10：50 竹園会（琴）
11：15 真美フレッシュ体操（ダンス）
11：40 民話の語り（耳なし芳一）
12：10 海の音（大正琴）
12：35 葵会（舞踊）
13：00 高浜ウクレレクラブ
13：25 奏でーる（オカリナ）
13：50 高浜童謡を歌う会『歌くらぶ』
14：15 パイナップルウクレレクラブ
14：40 『チームHIDAMARI』
（Hip-hop Dance）
15：05 ビンゴ大会　豪華景品が当たるよ!!

飲み物・食べ物

ペンションくらはし（お弁当等）
花番地（お弁当等）
デリ&カフェ　ナポ（洋食他）
プリーズ（三角パン等）
大正屋（おこわ他）
パピィフルーツ（イチゴ屋台）
まるげん工房（クッキーなど）
悦ちゃん寿司（鯖入りちらし）
東牛乳（ジュース、コーヒー他）
高浜まちづくりネットワーク
（フリーマーケット、ハンドメイド
小物、菓子パン等）





◇お問い合わせ
高浜公民館『陽だまり』　0770－72－7725
高浜まちづくりネットワーク 0770－72－2740



《知っとこ 高浜のお宝発見！》　『飯豊皇女をたずねて青郷に残る古代の記憶』

今回は、青海神社に祀られる飯豊皇女をめぐる伝承から、古代の青郷と都を結ぶ知られざる歴史ロマンを探ってみたいと思います。

青郷地区の青海神社には、「飯豊青皇女（いいとよあおのひめみこ）」が祭神として祀られています。飯豊皇女は、『古事記』や『日本書紀』に「飯豊郎女（いいとよのいらつめ）」として登場する人物で、古代史上きわめて特異な存在として知られています。一般には天皇として数えられていませんが、『日本書紀』には皇位継承の空白期間に政治を執ったことが記されており、一時的にせよ国政を担った女性であったと考えられています。

飯豊皇女が活躍したのは五世紀末頃のことです。清寧天皇の崩御後、後継者が定まらず皇位が空白となった際、朝廷の中心となって政務を執ったと伝えられています。その後、顕宗天皇と仁賢天皇が即位したため、その期間は長くありませんでした。しかし、日本古代史において女性が政治の表舞台に立った最も早い事例の一つとして、現在も多くの研究者の関心を集めています。

青海神社には、飯豊皇女にまつわる伝承が今も残されています。境内には「禊池（みそぎいけ）」と呼ばれる池があり、飯豊皇女が身を清めた場所と伝えられています。また、毎年七月には池水替え神事が行われており、地域の人々によって古くからの記憶が受け継がれています。歴史上の人物と地域の信仰が結びつき、今日まで語り継がれてきたことは大変興味深いものです。

一方、奈良県葛城市には飯豊皇女の陵墓とされる飯豊天皇陵があり、忍海角刺宮で政治を行ったと伝えられています。遠く離れた葛城市と青郷に同じ人物の伝承が残されていることは、不思議な縁を感じさせます。

その理由について、『郷土誌 青郷』は古代の青郷が「屯倉（みやけ）」の役割を果たしていた可能性を指摘しています。屯倉とは、ヤマト王権が地方支配と経済基盤の確立のために設けた直轄領のことです。もし青郷が王権と深く結びついた土地であったなら、飯豊皇女に関する伝承が伝わったとしても不思議ではありません。また、飯豊皇女が「飯豊青皇女」と呼ばれることから、「青」の地名との関係を推測する説もあります。

青郷には青葉山の麓に数多くの古墳が残り、関屋川流域には古くから人々の暮らしが営まれてきました。その風景は、古代の息吹を今に伝えているかのようです。私たちは鯖街道を通じた京都や奈良とのつながりを思い浮かべますが、もしかすると青郷は交易の道だけでなく、王権とも直接結びつく特別な地域だったのかもしれません。

飯豊皇女と青郷を結ぶ確かな証拠は多くありません。しかし、青海神社の伝承や禊池、そして古代の屯倉との関わりを考えると、一人の皇女をめぐる物語の向こうに、都と青郷を結ぶ古代の姿がうっすらと見えてくるようです。飯豊皇女の足跡をたどることは、青郷の歴史の奥深さとロマンを再発見する旅でもあるのではないでしょうか。

文責：高浜町郷土資料館　　倉田　尚明

華道を通して、心のリフレッシュをしてみませんか!!

現代いけ花教室



日　時：10月29日（木）10:00～12:00
場　所：高浜町文化会館
定　員：10名
参加費：2,000円
　　花木の準備のため、申し込み後にキャンセルされた場合は材料費を徴収させていただきます。
講　師：北山 さよ子さん
　　（現代いけ花教室を町内で開催されています。）
内　容：テーマ【秋を感じる】で、秋の花をいけます。
準備物：ハサミ、フェイスタオル
　　※花器・剣山をお持ちでない方は、申込時にお申し出ください。

親子で楽しく遊んで、体力＆元気チャージ!!

親子遊び運動教室

日　時：10月10日（土）　10:00～11:00
参加費：無料
定　員：親子で15組
毎月開催します
次回は、11月14日（土）



対象学年：園児（年少、年中、年長）
　　※親子で参加
場　所：高浜公民館 2階 多目的ホール
講　師：大坪 真えさん
　　（柔道整復師・スポーツトレーナー）



内　容：親子で楽しく遊びながら、からだ全体の運動、リズム感やバランス感覚、基礎体力の向上などを図ります。
準備物：タオル、飲み物、運動できる服装・靴

舞鶴工業高等専門学校連携事業

ハンドスピナーを作ろう

日　時：10月17日（土）　10:00～11:00
参加費：無料
定　員：10名
対　象：小学4年生～中学生
場　所：高浜公民館 2階 会議室3・4
講　師：舞鶴工業高等専門学校 教諭
内　容：オロジナルのハンドスピナー作りを通して、設計、実験、機械活用など、舞鶴高専で学ぶ“ものづくり”の基礎的な知識を楽しく学びます 。
準備物：特にありません。



講演会情報

馬居寺馬頭観音坐像 御開帳記念講演会

～ 馬頭観音の魅力とその歴史を知る ～

講師　片山 寛明 氏
（MIHOミュージアム特任学芸員）
日時　10月3日（土）
13:30～15:00
場所　高浜公民館 2階 多目的ホール
定員　60名（先着順・予約不要）
参加費　無料



馬居寺・馬頭観音坐像

今年は、馬居寺に伝わる馬頭観音坐像の御開帳の年にあたります。
郷土資料館ではこれを機に、馬頭観音像の研究で知られるMIHOミュージアム特任学芸員・片山寛明氏をお招きし、馬頭観音像についてご講演いただく場を設けました。
本講演を通して馬頭観音像への理解を深めていただき、貴重な馬頭観音坐像の御開帳をより意義深くお迎えいただければ幸いです。

高浜公民館主催イベント
陽だまり交流会＆箱庭市内で開催！

秋の寄せ植え教室

2026 2026th Open-garden Aoba presents

季節の草花で彩る、あなただけの寄せ植えを楽しみましょう♪

日にち　2026年10月11日（日）
時間　①10時～ ②13時～
人数　1回につき8名
（団体在住の方のみ）
募集期間　9月15日（火）～9月30日（水）
※定員になり次第終了
参加費　1,000円＋鉢代
花苗は6 pot（約2,500円相当の苗）
講師　オープンガーデンAoba メンバー
持ち物　（鉢はその場で選んで購入してもらいます）
その他　当日参加用の教室も開催予定
※11時 30分～
申込　QR又は、高浜まちづくりネットワークにて申込用紙を準備しております。
※ただし、先着順となります。



申込みはこちらから

会場
高浜公民館
（1階エントランスホール）

高浜軽トラ市

朝獲れたばっかりの新鮮地元野菜を販売します

開催日時　2026年10月11日（日）
AM10:00～15:00
開催場所　高浜公民館



同時開催
陽だまり交流会 & 箱庭市
ハンドメイド作品・交流コーナー・地域出店など盛りだくさん！